

- 1 校長挨拶 < 司会：教頭 >
- 2 委員任命書・学校支援コーディネーター委嘱書交付
- 3 自己紹介
- 4 会長の選出
- 5 議長の選出
- 6 前回会議録、令和4年度自己評価の確認 … 別紙①②
- 7 熟議 < 進行：議長 >
 - ・ 学校運営の基本方針について … 別紙③
 - ・ いじめ防止等のための基本方針の説明 … 別紙④
 - ・ 夢育やらまいか事業に対する意見書について … 別紙⑤
- 8 その他連絡事項等
 - ・ 次回議長の選出
 - ・ 第2回気賀小学校運営協議会 … 別紙⑥

日時 令和5年6月15日(木) 13:00～ (5校時授業参観)

場所 南校舎1階 第1会議室

令和4年度 第4回 気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月3日（金） 午後1時05分から午後2時40分まで
- 2 開催場所 気賀小学校 第1会議室
- 3 出席委員 宮崎順孝、稲垣正、石川隆久、小田木真砂子、藤田嘉代、木俣契一、石田潤司
- 4 欠席委員 長谷川真奈美、熊谷宗佑、大村清美
- 5 学 校 齊藤昌長（校長）、黒柳泰行（教頭）、朝比奈愛子（CS担当職員）
- 6 教育委員会 小川誠司（教育総務課）
- 7 傍聴人 なし
- 8 協議事項
 - (1) 学校支援コーディネーターの活動経過報告
 - (2) 夢育やらまいかCS加算分の報告
 - (3) 学校関係者評価について
 - (4) 令和5年度の経営方針について
 - (5) 学校運営協議会の自己評価について
- 9 会議録作成者 朝比奈愛子（CS担当職員）
- 10 会議記録

司会の黒柳教頭から、委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。

また、前回運営協議会後に議長の選出について意見を求めたところ、多くの委員から宮崎会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

 - (1) 学校支援コーディネーターの活動経過報告

議長の指示により、小田木委員、藤田委員から別紙資料に基づき報告があり、委員からは以下の発言があった。

 - ・報告通り、この3年間で活動がとても充実してきている。学校支援コーディネーターの働きが素晴らしい。任期があるとのことだが、ぜひ、うまく後任との引き継ぎをしてもらいたい。（石川委員）
 - (2) 夢育やらまいかCS加算分の報告

議長の指示により、黒柳教頭から、別紙資料に基づき、ボランティア（気賀っ子応援団）に参加してくださった方へのお礼を報償費より使用したとの報告があった。
 - (3) 学校関係者評価について

議長の指示により、黒柳教頭から、別紙資料に基づき、以下のとおりアンケート結果についての説明があった。

 - ・「挨拶」について、児童の達成度に対して、保護者と教員の評価が低いのが気になる。
 - ・「進んで運動したり、外で遊んだりする」について、児童職員に比べ、保護者の評価が低い。これに関して、学校の様子が十分に伝わっていないのではないか、保護者が感じていることや求めていることと、児童、職員のものとは異なるのではないか。
 - ・「健康や安全」について、児童、保護者は90%が達成に対して、職員の評価は（80%以上は達成しているが）やや低い。
 - ・「自主的に家庭学習」について、児童約85%達成に対して、保護者は約60%、職員は約55%で、保護者、職員が求めるものと児童の意識が異なることが考えられる。
 - ・「学校の情報の発信」について、紙媒体の連絡からさくら連絡網での発信に変えたこともあり、職員約95%達成に対して、保護者は約85%と差がある。これは、HPが市内小中統一されたことにより、各校独自の細かいページ作成ができていく面もあるかもしれない。
 - ・「家庭や地域との連携」について、CSについては、市内他校に比べても充実していると感じるが、保護者に伝わっていないところもあるのかと感じる。

以上の報告を受け、委員から以下の発言があった。

・気賀小学校は、昔から地域に開かれている学校なので、地域も保護者も協力的になれる。
(稲垣委員)

・最近、子供たちの様子(挨拶)を見ていると、低学年の頑張りりと高学年の姿の変容が見られ、嬉しく感じる。学校関係者評価の①～⑥の項目については、子供たちの中に、気賀小のシステム(大切にしていかなければならないこと)が入っていると感じる。

いろいろな項目があるが、90%達成であっても、残りの10%の子供たちに声を掛けていきたいと考えている。(齊藤校長)

以上、協議の結果、全員異議無くこれを承認した。

(4) 令和5年度の経営方針について

議長の指示により、齊藤校長から、別紙資料に基づき令和5年度の経営方針についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・今年度、ロードマップを作成し、実施したことでよかった点と悪かった点はどこか。
(宮崎委員)

・よかった点は、「スタート」「チャレンジ」「チェンジ」「ステップアップ」という言葉が、合言葉的に子供たちに落ちたこと。悪かった点は、言葉は落ちたが、それぞれの内容が子供たちにしっかりと落ちていたのか、伝わっていたのか、ということ。

教師と子供にそれぞれ「この時期にはこれをやる」というはっきりとした基準を表したくて、前・後期にしてこのロードマップをつくった。(齊藤校長)

・2期制を導入して、保護者や子供の反応はどうだったか。(稲垣委員)

・それに関してはアンケートをとっていない。(齊藤校長)

・子供(6年)は長期休暇の前に成績がない、という違和感を感じている。しかし、今年度変わったばかりなので、慣れていけば受け入れられるのではないか。現に、1年生の子供は、当たり前のもので受け取っている様子が見られた。(小田木委員、藤田委員)

・職員にも、夏休み・冬休み前に、子供を認めて、それを伝える時間を設定する必要があると感じる。(齊藤校長)

・浜松市は3学期制なので、本校は「成績2期制」という言い方をしている。(齊藤校長)

・1年を4分割してあるステージの1つずつで、成績ではなく、そのステージの反省や達成度を子供や教師が判断できることを設定すればよいのではないか。(宮崎委員)

・今年度、ステージごとに「学級力アンケート」を各クラスで行っている。(齊藤校長)

・学級単位の振り返りだけでなく、個々でも各ステージの達成度を意識させたい。

(稲垣委員)

・個人目標を毎月行っているが、目標シートの形を検討していきたい。(齊藤校長)

・子供は花丸をもらおうと嬉しいし、自分を認められた気持ちになれる。

(稲垣委員、宮崎委員)

・職員は、学校経営構想の中にある文字の裏に隠れている姿をしっかりと見据えて、子供たちと接して行ってほしいと考えている。(齊藤校長)

以上、協議の結果、全員異議無くこれを承認した。

(5) 学校運営協議会の自己評価について

・運営協議委員がもっと学校にきて子供たちの様子を見られるように、参観会の通知などを委員にも送ってもらえるとよいのでは。(宮崎委員)

・CSの活動もぜひ参観してほしいが、たくさんあるため、連絡が頻回になってしまう。どのように連絡するか、検討したい。(小田木委員)

以上、協議の結果、全員異議無くこれを承認した。

その他連絡事項

・令和5年度の第1回運営協議会は令和5年4月17日(月)を予定しているとの連絡があった。

(様式1)

令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(気賀小)学校運営協議会長

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 今年度は成績2期制、及び4ステージ制に分けたロードマップという新しい運営プランがスタートし、それに伴いランドデザインにも手が加えられた。校長から説明を受け、以前より分かりやすい形になり、基本方針に対する理解が深まった。また、児童の現状を踏まえたうえで、「今の子供たちに何が足りないか」「何が必要なのか」ということについても活発に意見の交換を行うことができた。
- 学校教育目標や経営方針の説明を受け、気賀小学校が目指す教育について理解することができたが、話し合いは委員からの質問や感想の域にとどまっている感がある。熟議を通して、学校・家庭・地域が一体となって育てることの必要性を委員間で共通理解した。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- 学校は「ある」ものではなく「つくる」ものという基本のもと、学校・家庭・地域でつくる「チーム気賀」の推進ということで、3年目4年目に向けて、コミュニティ・スクールの充実に取り組み、少しずつ前進することができている。
- 今年度の協議会では、これまで行われなかった委員と教員とのグループ協議が新たに行われ、委員が実際の学校現場の先生の「生の声」を聴き、話し合うことができた。それにより、気賀小の現状や課題をより理解することができた。
- 4ステージのロードマップができたことにより、1つ1つのステージごとの目標に対する反省ができるため、次への課題がはっきり見えた状態での熟議がしやすくなった。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- 家庭や地域への働き掛けが動き出し、協力者の裾野が広がっていると感じる。さらにこの取り組みが広がっていき、特別なことではなく気軽に参加できるようになってくれるとよいと思う。
- 学校支援活動については、十分な協議がないままに行われた印象も強い。来年度は一度内容を見直し、「よりよい改善の仕方はないか」「他学年にも生かしていける内容ではないか」というところまで協議会で熟議したい。そのためには、各委員が活動内容や実際の様子を知ってもらうことが必要である。

＜評価項目4＞ 協議会の取組や学校運営に資する活動について、教職員、児童生徒、保護者、地域に周知することができたか。

- 学習支援の活動を通して、教職員、児童には理解されてきている。「気賀っ子応援団だより」の発行により、保護者、地域に少しずつ周知されてきている。
- 教職員への周知については、前年度に比べてかなりの成果があったと感じている。これは、協議会内で教員とのグループ協議が行われたことや定期的に職員室に学校コーディネーターが顔を出し、教員と相談しやすい環境を作ったことが功を奏したと考えている。
- 保護者の参加も増え、その中から気賀っ子応援団に登録してくださる方もいてよかった。
- 学校支援活動の成果について、学年の垣根を越えて教職員が情報共有している様子はあまり見られないため、活動周知の場を設け、成果を他学年にも生かしていくことができるようにしたい。

＜評価項目5＞ 協議会の取組や学校運営に資する活動について、保護者、地域と連携し、協働することができたか。

- 今年度は、低学年の引率補助参加から、気賀っ子応援団への登録に至った保護者が増加した。学校に足を運んで実際に活動に参加することで、応援団への登録というハードルの高さが緩和されるのだと思う。
- 今年度は講師の方を招く活動が急激に増えた。これに関しては、「浜松人づくりネットワーク」の活用や社会福祉協議会からの紹介などに大いに助けられたと思う。学校だけでなく、いろいろなところで目を光らせて、教育活動に活用できることはないか探していきたい。
- サポートしてくれるメンバーが高齢化していることもあり、今後、同様の活動ができるかどうか心配なところはあるが、若いメンバーも増えてきているので、上手くバトンタッチをすることができればと思う。
- 子供が高学年になると、仕事を始めてボランティアに参加できなくなるという人もいる。新規加入される方と、卒業される方のバランスをうまくとっていくことが必要である。



令和5年度 浜松市立気賀小学校 学校経営構想



基本方針

- 創立150周年、学校教育目標「生きる力を育てる気賀小教育の実現」を掲げ、これから生き抜く子供たちを育てるための実践を重ねる。
- 新学習指導要領に則った新しい学力観に基づいた教育活動を行う。
- 良き伝統によって培われた校風と精神（見えないカリキュラム）を大切にしながら、現在の課題に対応する持続可能な教育活動を進め、地域から信頼される学校づくりを進める。

校訓と合言葉

○校訓

「真剣」:真剣になると力がはいる 力がはいると何でもできるんだ

☆「真剣」に込めたい思い：言われたことを真面目に一生懸命やるだけでは不十分

○児童の合言葉：**思いやりの花とがまんの花を心の中に咲かせよう**

・思いやりの花：人へ（挨拶もその一つ）花へ（一人一鉢栽培等）物へ

・がまんの花：気賀っ子パスポート（10の約束）、規律と活力のある学校生活

学校教育目標・研修主題 「生きる力を育てる 気賀小教育の実現」



- 気賀小学校のキャリア教育の4つの力の押さえ
気賀小学校の生きる力とキャリア教育の視点

「自他のよさを認め、自分を律し、何事にも主体的に関わり、たくましく 生き抜く力」

みつめる力

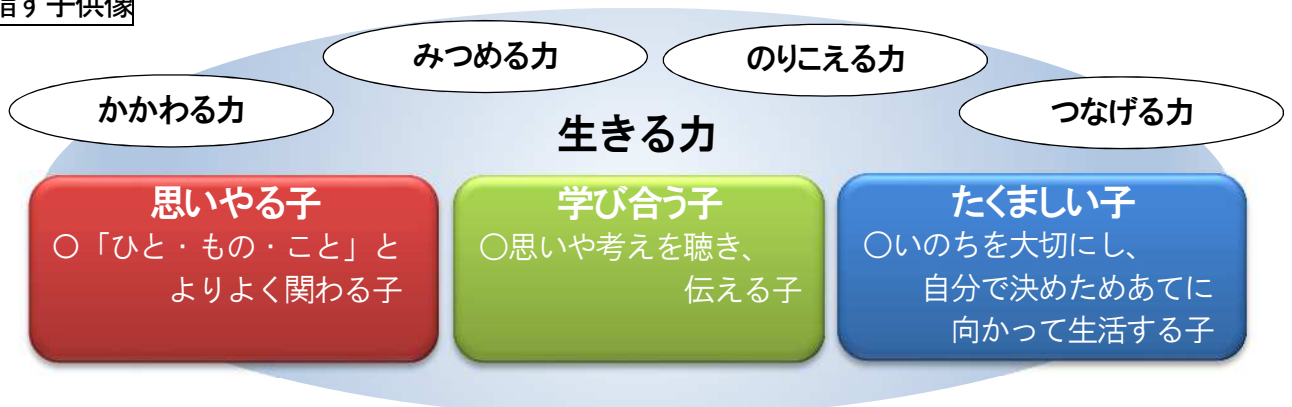
かかわる力

のりこえる力

つなげる力

かかわる力	みつめる力	のりこえる力	つなげる力
友達・教師・地域の方々とかかわる	自分の良さを知り、自分を磨く	目標に向かって、工夫して取り組む	未来・社会とつなげる

目指す子供像



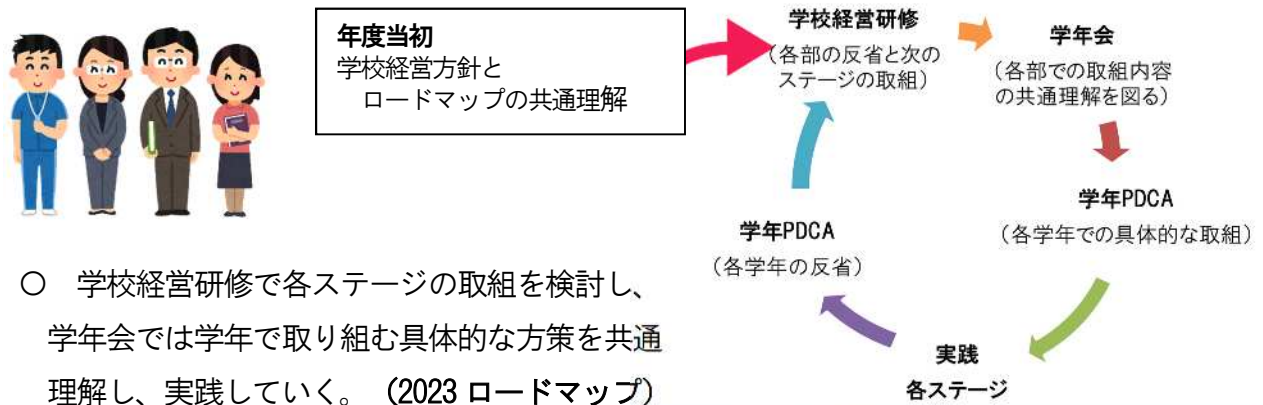
全面教育の推進

～全教育活動を通して子供を育てる＜学校経営研修＞～

- 生きる力を育成するために、知・徳・体のバランスが取れた3つの子供像を設定し、それぞれ教育活動を通して実践する「全面教育」を行う。 （学校経営研修）
- 見えるカリキュラム（教育課程）と見えないカリキュラムの関連を図り、4つの力を押さえた「生きる力」を育てる。 （不易と流行）

- 学校経営研修は「思いやる子」を基盤に「たくましい子」で、「学び合う子」を実現し、全体として「生きる力」育てる。

☆目指す子供像と学校経営研修の関連を図る



- 学校経営研修で各ステージの取組を検討し、学年会では学年で取り組む具体的な方策を共通理解し、実践していく。(2023 ロードマップ)

<p style="text-align: center;">思いやる子部</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 気賀っ子パスポートの習慣化 ⑤ 温かく学び合う集団の形成 	<p style="text-align: center;">学び合う子部</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 思いや考えを聴き、伝える授業 	<p style="text-align: center;">たくましい子部</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 問題解決活動の充実 ⑤ 健康的な生活の習慣化
--	---	---

- 教師が同一歩調で指導していく、学級担任は自分の学級だけでなく、学校全体をみるという学校経営の視点をもつ。(学級経営力の育成+教科担任制への対応)

- 「気賀っ子パスポート」(10の約束)の定着と意識化 (気賀っ子らしさ)

【気賀っ子パスポート】<朝も見事、起きたじえ(ぜ)!>	
あ 明るく元気に 笑顔であいさつ	と どんどんさっさ 黙って集合
さ 「さん」をつけて みんな仲良し	お 大きな声 気力あふれる よい授業
も 黙働流汗 ピカピカ清掃	き きちんとそろえる くつ・サンダル
み 右側を静かに通る ろう下歩行	た 正しい姿勢で まじめに学習
こ ごみ拾い しっかり整頓 きれいな教室	じえ 時刻を守って きびきび行動

(「見える学力」と「見えない学力」の育成)

目指す教師像

**チームの一員として、持ち味を生かし、子供とともに成長する教師
～ベクトルを一にし、和を以て成す～**

**素朴な発想を大切に、原点を求め原点から出発する教育を進める
基本を大切に育てることを通して、人間教育を進める**

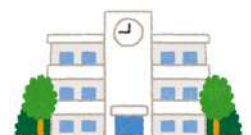
☆子供たちにとって最大の教育環境は教職員自身 (率先垂範・師弟同行の姿勢で)

学校経営目標

地域に信頼される学校づくり

<p>日本一の挨拶がこだまする学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いつでも、どこでも、だれにでも、明るい表情、爽やかな声で挨拶 	<p>厳しいけれど楽しい学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○充実感(真の楽しさ) ○ルールやマナーを守る 	<p>理想を高く掲げる学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○目標を高く掲げる ○自分たちの力で引き出す
--	--	--

- ・ 気賀小の学校文化として大切にしてきたことを象徴的に表したもの(規律・徹底)
- ・ 子供たちが目指す子供像に近づくことで、その先に見えてくる学校(集団)の姿



- 「確かな学力」の定着
授業研究会の継続 WT 研修を中心とした教科研修
- 一人一人が居場所とやりがいのある集団づくり
学校経営研修の取組を学年・学級経営に生かす 縦割り班活動の充実
- 気持ちの良い環境づくり
教室環境の整備 言語環境の整備 栽培活動の充実
- 子供の命を守る危機管理
危機管理マニュアル ポスト・コロナの時代の感染対策 アレルギー対応
- 職員の使命感と倫理意識の高揚
「気賀小らしさ」を大切に チーム型の組織 働き方改革に対する意識
(楽にするのではなく、何を指すのかを明確に)
信用失墜行為の根絶

家庭・地域との連携・協働

学校・家庭・地域でつくる「チーム気賀」 ～コミュニティ・スクールの推進～

- コミュニティ・スクール：次の3年へ…持続可能なCS
 - ・「気賀っ子応援団」の充実と人材リストの活用
 - ・保護者のボランティア活動への参加



☆できる人が、できる時に、無理なく、楽しく

- ブログの活用：頑張る子供の生の表情や姿を発信
- 各種便りの充実：学校便り、コミスク便り等で教育活動のねらいや成果を発信
- 家庭の教育力：保護者面談、家庭学習の充実

☆「学校は『ある』ものではなく『つくる』もの」

気賀小教育 (校内研修の概要)

研究主題 **生きる力を育てる気賀小教育の実現**

気賀小教育とは、気賀小の学校教育目標を実現することである。そして学校教育目標を実現される過程において、気賀という地域の風土、自然、歴史、文化そして気賀の住民の昔から伝わる温かい人情に触れ働き掛け、気賀小でなければできない個性的で創造的な教育である。つまり、学校の教育の原点である人間教育ができる地域に根差した学校を作ろうとした。そのために、学校教育目標と研修を一体として捉え、学校の教育活動全体を通して、子供たちを伸ばしていく**全面教育**を実践している。

研修では、この全面教育を実践する場として、**学校経営研修**を行っている。知徳体のバランスが取れた子供を育成するために、道徳教育・生徒指導を基盤として、特別活動・健康教育で培った、豊かな人間関係力と健やかな心身を培い、確かな学力を付けるよい授業を実践していく。言い換えると、学校づくりを全職員で行う研修ということもできる。

そのため本校では 組織を大切にしている。教職員については組織人として教育課題に対して共通理解を図り、全体として指導・実践を進めていくことが求められる。

浜松市立気賀小学校グランドデザイン

2023 Kiga Plan

005120099

浜松市立気賀小学校

校訓（みんなの合言葉）



はままつの人づくり
○未来創造への人づくり
○市民協働による人づくり

細江中学校区の目指す子供像
○夢と希望を持ち、
力強く歩み続ける子



気賀小教育の理念

学校教育目標
研修主題

生きる力を育てる気賀小教育の実現



目指す子供像



思いやる子

○「ひと・もの・こと」とよりよく関わる子

学び合う子

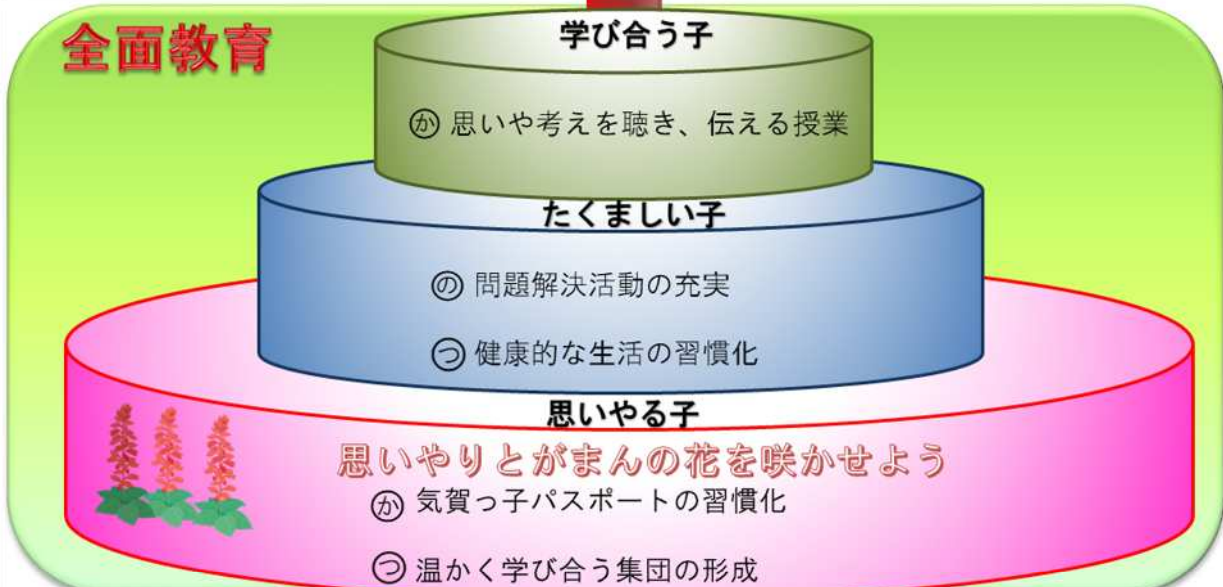
○思いや考えを聴き、伝える子

たくましい子

○いのちを大切に、自分で決めたためあてに向かって生活する子

令和4年度の重点

学校経営研修



教師像

チームの一員として、持ち味を生かし、子供とともに成長する教師

チーム気賀小に必要な力 素朴な発想を大切にし、原点を求め原点から出発する教育を進める力
基本を大切に育てることを通し、人間教育を進める力 (気賀小教育理念より)



学校像

学校

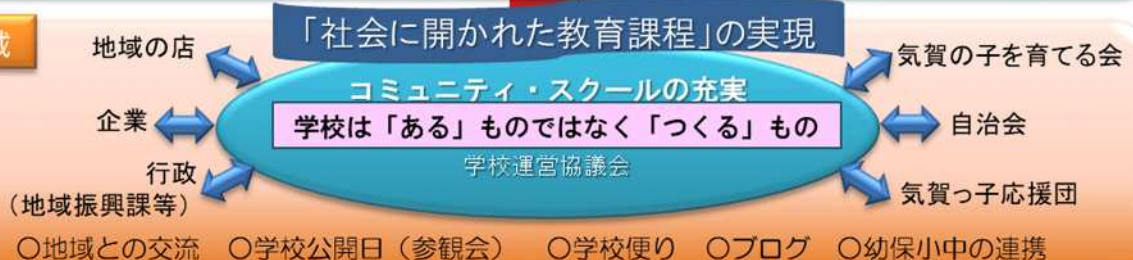
学校経営目標 **地域に信頼される学校づくり**

子供と教師が目指す学校像

日本一の挨拶こだまがする学校 厳しいけれど楽しい学校 理想を高く掲げる学校

市民協働による人づくり

地域



2023 気賀小学校ロードマップ

ステージ 目指す子供像	スタート 4月・5月	チャレンジ 6月～9月	チェンジ 10月～12月	ステップアップ 1月～3月
学校行事 学年行事	・運動会	・宿泊体験活動 ・新体力テスト	・修学旅行 ・持久走記録会	・学習発表会
学び合う子	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○大きな声・はっきりした声で話せる子</div> <p><気賀小ベーシック> ・話し方・聴き方のオリエンテーションを行う。(授業イメージの共有) ・はっきりした声で指名をし、よいモデルになる。 ・よい返事ができている子供を称揚する。 ・反応の仕方を示す。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○思考過程を話せる子</div> <p><研究授業①> ・ペア・グループでの対話活動を意図的に設定する。 ・思考過程を含め、考えを伝える。(3文程度) ・反応している子供を称揚する。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○思考過程を分かりやすく話せる子</div> <p><授業研究会> ➔ 継続 ・話し合いが活性化する問いを設定、吟味する。 ・子供に発言を反復させる。 ・子供に発表者の考えを整理させる。 ・自分の変容に気づいて振り返らせる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○思いや考えを聴き、伝える子</div> <p>・1年間の学習を振り返り、何ができたのかを焦点化させる。</p>
たくましい子	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○話し合いの流れを知る。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○みんなで仲良くする。</div> <p>・課題解決活動の充実(社会参画、自己実現) ・話し合いセットの活用 ・行事や縦割り活動を通してよりよい人間関係を築く(人間関係形成) ※縦割り活動班の決定 ※1年生を迎える会</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○課題を見付けることができる。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○みんなのよさを知る。</div> <p>・議題ポストや学級力向上作戦を利用して、学校や学級の実態、自己の現状に即して課題を見いだす。 ・縦割り活動に参加したり、かがやきカードを書いたりする。 ※なかよし遊び ※児童集会</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○折り合いをつけて話をまとめることができる。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○みんなとつながる。</div> <p>・生活上の課題を解決するために合意形成を図ったり、意思決定したりする話し合いの中で様々な意見に触れ、考えを広げたり、多面的・多角的に考えたりする。 ・協力・協働を通して、組織内の自分の役割に責任をもって取り組む。 ※係・会社 ※清掃分担</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○主体的に話し合いに参加することができる。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○みんなに感謝を伝える。</div> <p>・身に付けた話し合いのスキルを活用して、自他の課題を解決するために、実践したり、振り返ったりしながら生活をより良くしようとする。 ・所属している集団や関わりをもった相手に対して感謝の気持ちを伝える。 ※かがやきカード ※給食週間 ※ありがとう集会</p>
思いやる子	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○良好な人間関係づくりを通して運動や食の楽しさを知る。</div> <p>・集団での運動・食生活について親しみ、一年間の見通しをもつ。 ※エンカウンター(新学期) ※生活リズムチェック ※給食指導 ※気賀っ子チャレンジ</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○自分の体の現状を知り、課題に気付く。</div> <p>・自分で決めた運動と生活の課題達成に向けて具体的に取り組む。 ※エンカウンター(夏休み明け) ※保健週間 ※朝食調査</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○自分が決めたためあてに向かって、最後までやり抜く。</div> <p>・自他の運動と生活について認め合い、心身の健康について広い視野と行動変容をイメージする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○日常的に運動したり、健康的な生活習慣を身に付けたりする。</div> <p>・運動と生活を振り返り、次のステップに向けて健康的な運動と生活の習慣化と質の向上を図る ※給食週間</p>
思いやる子	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○関わり合いが大切なことに気付く。</div> <p>・耳を傾けて、友達の話聴く。 ・あいさつ、柔らかい言葉遣いをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○気賀っ子パスポートがなぜ必要かを理解する。</div> <p>・みんなが守る決まりやマナーを考え合う。 ※マナーの時間</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○関わり合いを通して自分のよさに気付く。</div> <p>・自他の目を通して、自分のよさに気付く。 ※かがやきカード ・人を大切に意識をもつ。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○なりたい自分をイメージし、自分なりのためあてに向かって取り組む。</div> <p>・なんのためにその活動をするのかを考える。 ・目標達成のために方針と具体策を決め、実行する。 ※学級目標、個人目標</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">○成長を支えてくれた人達に感謝するとともに、次の学年への願いをもつ。</div> <p>・どんな〇年生、どんな学校、どんな自分になりたいかを考える。 ※キャリアパスポート ・成長を支えてくれた人達に感謝の気持ちを伝える。 ※かがやきカード</p>

・具体的な取り組み ※活用の機会(場)

○ロードマップのゴール

改定の概要

- 改定概要
 - ・本校のいじめ防止対策が適切に機能しているか評価・点検して見直す仕組みを整備
 - ・いじめの防止等に関する取組を明記
 - ・いじめの早期発見のための相談体制の整備・迅速な対応
 - ・いじめは特定の教職員によらず、組織で対処
 - ・いじめを行った子供に対しての指導や関係機関と連携した対応

第1 いじめの防止等のための基本的な考え方

- いじめの定義
 - ☑いじめは特定の教職員によらず、校内いじめ対策委員会を活用して認知
 - ☑犯罪行為として取り扱われるべきと認められた事案等については、教育的配慮や被害者への配慮の上、早期に警察と連携した対応を実施
 - ☑個々の行為がいじめに当たるかは「いじめを受けた子供の立場」に立つことが必要
- いじめの理解
 - ☑いじめはどの子供にも起こりうるものであり、集団全体にいじめを許さない雰囲気が生まれるようにすることが必要
- いじめの防止等に関する基本的考え方
 - いじめの未然防止
 - ☑学校は、全ての子供に「いじめは決して許されない」ことの理解を促し、心の通う人間関係の素地を養う
 - いじめの早期発見
 - ☑子供がSOSを発信できるようにすること、教職員がSOSに気付けるようにすることが必要
 - ☑いじめを隠したり軽視したりしないよう、積極的にいじめを認知
 - いじめへの対処
 - ☑いじめへの対処についての体制を整備
 - 地域や家庭との連携
 - ☑PTA、地域、学校が協議する機会や保護者がいじめについて学ぶ機会を設定
 - ☑学校運営協議会（コミュニティ・スクール）制度の活用

第2 いじめの防止等のための対策

- いじめの防止等のための組織
 - 校内いじめ対策委員会組織と役割

浜松市立気賀小学校 校内いじめ対策委員会
 校長、教頭、主幹教諭、生徒指導担当教員（いじめ対策コーディネーター）
 学年主任、養護教諭、学級担任
 （必要に応じて）発達支援コーディネーター、教科担当、スクールカウンセラー
 スクールソーシャルワーカー、外部専門家（警察官経験者）等

 - ☑毎月1回定期的に開催、事案が発生した場合は、随時開催
 - いじめの防止等における教職員の役割
 - いじめ対策コーディネーターの設置と役割
 - ☑会議などの企画・運営
 - ☑情報収集、実態把握、保護者・地域・関係機関との連携の窓口、いじめが起きにくい・いじめを許さない環境づくりを推進、研修の企画・運営する役割
 - 教職員の役割
 - ☑「浜松市立気賀小学校いじめ防止基本方針」に沿って、いじめの未然防止、早期発見・早期対応が組織的かつ実効的に機能するよう役割を明記

いじめの定義

いじめとは、学校に在籍する児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」（いじめ防止対策推進法第2条第1項）

第2 いじめの防止等のための対策【左下段からの続き】

- いじめの防止等に関する取組
 - 気賀小年間指導計画
 - ☑いじめの防止等に関する取組が実効的なものになるよう年間指導計画を作成
 - いじめの未然防止
 - ☑学校教育目標「生きる力を育てる気賀小教育の実現」の具現化を目指し、全面教育を基盤として、すべての教育活動を通して、「いじめが起きにくい・いじめを許さない学校づくり」に取り組む。
 - ☑気賀小学校ロードマップを基に、キャリア教育の4つの能力を育み、いじめ問題や命の尊さ、人間としての尊厳について考える取り組みを発達段階に応じて実施する。
 - いじめの早期発見
 - ☑子供とのコミュニケーション、定期的なアンケート調査、個人面談等から、子供がいじめを訴えやすい環境を整備
 - ☑教育委員会と連携、ネットパトロールの活用
 - いじめに対する措置
 - ☑教職員は、いじめ、又はいじめの疑いがある行為を確認した場合には、直ちにいじめを受けた子供やいじめを知らせてきた子供の安全を確保した上で、対応
 - 関係機関との連携
 - 学校における教育相談体制の整備
 - 教職員の資質向上のための研修会や校内OJTの取組
 - いじめが解消している状態
 - ☑いじめに係る行為が止んでいること（3か月を目安）、いじめを受けた子供が心身の苦痛を感じていないこと
 - 「浜松市立気賀小学校いじめ防止基本方針」の公表と説明、評価・見直し
 - ☑ホームページ公開、年度開始時に説明、取組状況の評価・検証
- 地域や家庭の役割
 - 地域の役割
 - ☑地域の人たちが地域で育つ子供に積極的に関わる。
 - ☑家庭、学校、地域が連携し、より多くの大人が子供の悩みや相談を受け止める。
 - 家庭の役割
 - ☑いじめ防止対策推進法における保護者の責務
「保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、その保護する児童等がいじめを行うことのないよう、当該児童等に対し、規範意識を養うための指導その他の必要な指導を行うよう努めるものとする。」（いじめ防止対策推進法第9条第1項）
 - ☑「ルールやマナーを守ること」を子供に教える。
 - ☑子供からいじめの相談を受けたら、学校へ通報するなど適切な措置をとる。
 - ☑子供との触れ合いや対話を大切にすること。
 - ☑子供のちょっとした様子の変化を見逃さず、連携して、いじめの早期発見に努める。
 - ☑携帯電話等を使用させる場合には、保護者として責任を持つ。
 - ☑子供がいじめを行ったことが分かった場合、学校と協力して指導する。

第3 重大事態への対処

- ☑教育委員会へ報告し、ガイドライン等により適切に対応

2 いじめの防止等に関する取組

(1) 気賀小年間指導計画

※GE：構成的グループエンカウンター CP：キャリアパスポート

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ステージ	スタート		チャレンジ			
学級・学年	始業式 入学式 交流級の発表 授業開き ・話す聴くオリエンテーション ・学級目標の設定 ・キャリアオリエンテーション 人間関係作り（GE） 学級力アンケート 個人めあて	運動会 はままつマナー 学活 ・スタート振り返り（CP）	全校道徳 ・命の日 学級力アンケート 個人めあて	宿泊体験活動 学活 ・情報モラル 終業式 ・夏季休業の過ごし方		始業式 人間関係作り（GE） 学活 ・チャレンジ振り返り（CP） はままつマナー
児童会活動	1年生を迎える会		児童集会 縦割り活動開始	なかよし遊び 全校保健学習		なかよし遊び
教職員	いじめ対策委員会・生徒指導委員会（毎月）、ケース会議					
	校内研修 ・プロジェクト ・発達支援 ・ロードマップ（PDCA）	研修 ・児童理解 ・ロードマップ（PDCA） 発達支援委員会 就学支援委員会	こころのアンケート実施 全員個別面談	研修 ・アンケート結果より 就学支援委員会	小中合同研修 ・情報交流研修	研修 ・事例検討 ・ロードマップ（PDCA）
保護者・地域	入学式 PTA 総会 参観会、懇談会 ・基本方針説明 家庭確認	気賀の子を育てる会 教育相談	小中情報交換会	保護者面談		参観会

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ステージ	チェンジ			ステップアップ		
学級・学年	授業研究会 全校道徳 ・生命尊重、相互理解 学級力アンケート 個人めあて	修学旅行	持久走記録会 終業式 学活 ・チェンジ振り返り (CP) ・情報モラル はままつマナー	始業式 人間関係作り (GE) 学級力アンケート 個人めあて	学習発表会 はままつマナー	修了式 卒業式 道徳 ・感謝 学活 ・ステップアップ振り返り (CP)
児童会活動	児童集会		児童集会	ありがとう集会	児童集会 ・まとめの集会 6年生を送る会	なかよし遊び
教職員	いじめ対策委員会・生徒指導委員会 (毎月)、ケース会議					
	研修 ・授業研究会に向けて 発達支援委員会	こころのアンケート実施 全員個別面談 就学支援委員会	研修 ・ロードマップ (PDCA)	こころのアンケート実施 発達支援委員会 就学支援委員会	全員個別面談 研修 ・今年度の取組の振り返り	研修 ・次年度の取組について ・ロードマップ (PDCA)
保護者・地域	学校運営協議会	一人一人にいい声掛けデー	教育相談	健全育成会標語	学習発表会 学校運営協議会	新入生情報交換会

(様式1)

令和 5年 4月18日

浜松市立気賀小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 木俣 契一 様

浜松市立気賀小学校運営協議会
会長 宮崎 順孝

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和5年4月17日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- ①一人一鉢栽培を継続していく。
⇒園芸・花ボランティアの協力を得て、プラグトレーからポットへの移し替えや、低学年の子供が育てた苗を植木鉢に植え替える手助けをする。
- ②校内環境の充実を図るため、昨年度に引き続き花壇を整備する。
⇒園芸・花ボランティアの協力を得ながら、委員会の児童を中心に花壇を整備し、栽培活動に取り組む。
- ③子供たちの個別最適な学習を支援する。
⇒「気賀っ子応援団」(学習ボランティア)を募集し、子供たちの学習活動の支援を行う。

令和5年度 気賀小学校運営協議会 開催予定

	開催日	開催時間 開催場所	協議内容
第1回	4月17日(月)	13:00~14:30 第1会議室(南校舎1階)	・学校運営の基本方針について
第2回	6月15日(木)	13:00~15:30 第1会議室(南校舎1階)	・授業参観 ・学校の抱える課題について (学校職員とのグループ協議)
第3回	10月26日(木)	13:00~14:30 第1会議室(南校舎1階)	・令和6年度の教育課程について
第4回	2月2日(金)	13:00~14:30 第1会議室(南校舎1階)	・令和6年度の経営方針について